

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
C G映像科											
検定対策 1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	選	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	兼松			実務 経験	有	職種	CGデザイナー				
授業概要											
各種検定(認定) 試験合格のためのスキルを修得する。											
到達目標											
「CG-ARTS協会」が主催する「CGクリエイター検定ベーシック」を受験し、合格する事を目標とする。又、単に資格を取るだけではなく、映像表現技術を理論として体系的に正しく理解する事で、実際にソフトウェアでCG制作をする上でも理解が深まり、自身の映像表現のクオリティ向上につながる。又、この資格を持っていることで就職の際に知識・スキルをアピールしやすくなる。											
授業方法											
教科書「入門CGデザイン」と授業内で配布される資料データを元に、様々な映像資料や実例を見ながら映像表現技術を理論として理解する。授業の最後に各自で問題集「CGクリエイター検定エキスパート・ベーシック公式問題集[改訂第二版]問題集」を解き、理解度を確認する。											
成績評価方法											
試験70%CGクリエイター検定ベーシックの模試の結果を評価対象とする。平常点30%積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
次回授業内で扱う内容について事前に教科書に目を通して流れを把握しておくこと。問題集を解いて、理解に不足がある場合は復習を十分に行うこと。授業時限数の4分の3以上出席しない者は評価しない(不合格とする)。											
教科書教材											
入門CGデザイン、CGクリエイター検定エキスパート・ベーシック公式問題集[改訂第二版]											
回数	授業計画										
第1回	CGの歴史と特性を知る										
第2回	CGの産業分野での利用を知る										
第3回	CG映像制作のワークフローについて理解する										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
C G 映像科	
検定対策 1	
第4回	デッサンや透視図法について実際に描きながら理解する
第5回	色と動きについて、実例を見ながら確認する
第6回	文字について、実例を見ながら確認する
第7回	2次元CGについて、実例を見ながら確認する
第8回	写真撮影について、実際のカメラの使用例を確認する
第9回	写真のレタッチについて、実際のソフトで確認する
第10回	モデリングについて、実例を見ながら確認する
第11回	マテリアルについて質感やマッピングについて知る
第12回	アニメーションについてリギングやキーフレームを知る
第13回	カメラワークについてカメラアングルやカメラアニメーションを確認する
第14回	ライティングについて三灯照明やライトの種類を知る
第15回	模擬試験を実施し、習得度を把握する